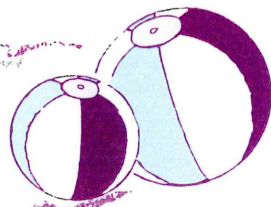


紙ふうせん



第110号

2020.6.25

(特集) ウイルスと細菌の違い
プラスチック製買物袋の有料化について
発行責任者：日高 誠

<http://www.health-kikaku.co.jp/>

特集 ウイルスと細菌の違い

風邪などの感染症の原因となるものに、主にウイルスと細菌がありますが、いったい何が違うのでしょうか？今回はウイルスと細菌の違いを説明します。

	ウイルス	細菌
大きさ	数十～数百nm (1nmは1mmの100万分の1)	数μm～数十μm (1μmは1mmの1000分の1) *ウイルスより1000倍ほど大きい
構造	<p>中心にある核酸とそれを取り囲むたんぱく質の殻できていて、細胞の形をしていない</p> <p>たんぱく質の殻 核酸</p> <p>DNAかRNAのどちらかをもつ</p> <p>*DNAとは、遺伝情報を保存するタンパク質の「設計図」です。 *RNAとは、DNAのコピーを作るための「原材料」です。</p>	<p>中心に核があり、その周りを細胞壁と細胞膜が覆っていて細胞の形をしている</p> <p>細胞壁 核 細胞膜</p> <p>DNAとRNAの両方をもつ</p>
増殖の方法	自ら増殖することができない ほかの生物の細胞内に入り込み、コピーを作って増殖する	いろいろなものを取り込み、分裂して増殖する

	ウイルス	細菌
ワクチンと治療薬	一部のウイルスにしかワクチンによる予防接種ができず、抗ウイルス薬も少ない	一部の細菌に対するワクチンしかないのはウイルスと一緒にだが、抗生物質・合成抗菌薬など様々な治療薬がある

このようにウイルスと細菌は違う構造なので、適切な薬を選択しなければ効果がありません。

石鹸や消毒用エタノールはどちらにも効果がありますが、手指衛生を目的としているため、体内での殺菌を想定していません。手洗いは予防のために大切なのでこまめに行いましょう。十分な休息・栄養バランスのいい食事でも免疫力を上げ、感染を防ぎましょう。(新谷)



プラスチック製買物袋の有料化について

2020年7月から原則、国内すべての店でプラスチック製買物袋（レジ袋等）の有料化が始まり、『調剤薬局』もその対象となっています。

プラスチックは、生活を豊かにし便利で欠かせないものとなった一方で、温暖化や海洋ごみの問題といった地球規模の課題に大きく影響を及ぼしています。

今回の省令改正は、店側はプラスチックごみの削減に取り組み、消費者は自身の生活習慣を見直して過剰な使用をなくしていくことが目的です。一人ひとりがマイバッグを持ち、少しでも環境の改善に努めるよう心掛けていきましょう。

薬局からのお知らせ

- ・レジ袋代金については、各店薬局ごとに掲示しています。
 - ・大きさによって1枚の代金は異なります。
 - ・環境に配慮したバイオマス*素材を配合したものを使用する薬局もあるため、以前に比べると破れやすくなっている場合があります。
- *バイオマス：サトウキビやトウモロコシなど生物資源のこと。



来局の際は、マイバッグのご持参をお願い致します。

(折原)

いちご薬局 かりん薬局 すみれ薬局
つくし薬局 さくらんぼ薬局 いちご薬局北店